

サ ル ビ ア

平成29年2月8日 第86号

1年生：昔あそびを教わる会

1月27日（金）の2・3校時に、1年生は、昔あそびを教わる会を行いました。

地域の友愛クラブのみなさんから、「けん玉」「お手玉」「おはじき」「あやとり」「こま」などの昔あそびを教えてもらいました。

底冷えのする寒い日でしたが、地域の方々と心温まる交流ができ、体育館の中はとても暖かな雰囲気でした。

P T A学級委員のみなさんには、ご協力いただきまして、ありがとうございました。



赤城団：あいさつ運動

1月23日（月）から27日（金）までの朝、赤城団の各班が、あいさつ運動をしました。

「あいさつは、相手の心のドアをノックする。」ことです。あいさつする人は、相手の心のドアが開くような、心をこめたあいさつができるように、また、あいさつされた人は、心のドアが開いたしるしとして、心をこめたあいさつが返せるようになってほしいと思います。

そして、心のこもったあいさつが響き合う学校にしたいと思います。



5年生：お琴教室

1月31日（火）の5・6校時に、5年生は、千葉雅子P T A顧問さんと菅野典子さんをお招きして、お琴教室を行いました。

実物の琴をもとに、琴の歴史や仕組み等についての話を聞いた後、順番に琴爪を着けて、校歌の一部を弾いてみました。

琴を自分で実際に弾いてみるという貴重な体験が、意欲的な学習につながりました。



4年生：手話教室

2月7日（火）の5・6校時に、4年生は、矢島晴美さん（講師）と星野美恵子さん（手話通訳者）をお招きして、手話教室を行いました。

はじめに、聴覚障害者の生活についての話を聞きました。次に、50音の指文字を教えていただき、自分の名前を指文字で表現してみました。最後に、「世界で一つだけの花」の歌詞の手話を教えていただき、声と手話で表現してみました。

